

みんなで取り組もう、地域福祉

当町では地域福祉の推進のために「第4期福島町地域福祉計画」(令和7年度～11年度まで)を策定しました。

そもそも地域福祉ってなに？

地域住民や社会福祉に携わる団体、機関などが「自助」「共助」「公助」の視点を持ち、それぞれの立場で、さまざまな地域での課題解決のために何ができるかを考え、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会を築く取り組みのことです。

地域福祉計画には、何が書いてあるの？

地域福祉に関する取り組みを示しています。

注目すべきは、町だけではなく、地域住民や地域の組織・団体、福祉サービス事業者、社会福祉協議会の取り組みも書かれていることです。その理由は、地域で支え合い、助け合える社会を実現するために、さまざまな人々が連携・協力していくことが大切だからです。



計画の基本理念

一人ひとりのしあわせを大切にするまちみんなの福しま

本計画は、支え合いの中で健康になる「健康福祉」、男性も女性も、高齢者も若者もみんなが協力し合う「協働福祉」、一人ひとりを大切に、みんなが笑顔になる「安心福祉」の実現を目指しております。

また、犯罪や非行をした人が社会的に孤立することなく、必要な支援につなげることができるよう「地方再犯防止推進計画」を本計画に包含する形で策定しています。(保護司会などとの連携・支援、社会を明るくする運動の推進)

第4期福島町地域福祉計画の取り組みの体系

基本目標	施策の方向性
1 みんなの元気で支える まちづくり（支え合い・健康）	支え合いの中で健康になる ①支え合いに参加しよう ②みんなで健康になろう
2 みんなで手をつなぐ まちづくり（見守り・相談）	すべての住民が尊重される ①見守り活動を広げよう ②悩みはみんなで解決しよう
3 みんなが笑顔になる まちづくり（情報・安全安心）	情報・安全安心 ①情報収集に上手になろう ②いざという時に備えよう